

毎日新聞社

東京社会部記者 ●●●● 様

平成 28 年 8 月 9 日

東京都議会議員
おときた駿事務所

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度頂きました文書質問について、下記のとおり回答させていただきます。

ご確認ください。

記

1. 質問内容: 平成 26 年度政務活動費の中で、「ソーシャルボイスラボ調査 (2014 年 10 月 10 日支出、11 万 8800 円)」というのがあります。

① 「ソーシャルボイスラボ」の所長はおときた議員となっておりますが、どのような組織ですか? 法人格は取得していますか?

A. 法人格は取得しておりません。組織というより仮想空間 (インターネット上) における活動名称であり、任意団体です。詳しくは過去ブログ記事も参考にしてください。残念ながら 1 年あまりの活動をした後、費用対効果等の面から休止することとしておりますが、政策立案活動のための多くの知見等を得ることができたと認識しております。

過去記事・SNS 上の都民の声を解析して、政策に活かす。

「ソーシャルボイスラボ」オープンします!

<http://otokitashun.com/blog/information/4328/>

② 「ソーシャルボイスラボ」の調査は主にインターネットでの閲覧以外にどのように活用されていますか? 報告書などはありますか? おときた議員の質問などに活用されていたら具体的に教えてください。

A. 調査の度に膨大な Excel データと、それらを分析した数十枚のパワーポイントを提出してもらっております。また、その一部は「ソーシャルボイスラボ」サイト上にて、オープンデータとして二次利用可能な形で公開しています。そして例えば、「里親」問題についてのマーケティングデータなどは直接議会質問の中で活用され、その他もブログ上での政策提言などに多く活かされています。

- ③ 支払先が「ファクチャー」となっていますが、「ファクチャー」とは会社ですか？団体ですか？黒塗りになっていますが、代表者とおときた議員との関係を教えてください。また「ファクチャー」は法人格は取得していますか？
- A. 上記1. ②に回答した分析等の業務に係る契約は、データ分析に専門的な知見等を持つ個人事業主の方と締結しており、同業務も、当然、この方にご担当頂いております。支払先の肩書に付された「ファクチャー」とは、その個人事業主の方の団体ないし活動上の名称であり、法人格は取得していないとのことです。
- ④ 「ファクチャー」について、領収書の所在地が「●●●●」となっていますが、同ビル関係者が「ファクチャーという団体は知らない」と言っています。また、この場所には別の輸入業者が事務所を構えております。住所については誤りでしょうか？
- A. 住所について担当の個人事業主に確認したところ、●●●●株式会社というワイン輸入業者さまのオフィスの一部スペースを借り、郵送物や書類のやり取りの拠点とされていたそうです。そのため、すべての同ビル関係者等がファクチャーの存在を認知していたわけではないようですが、そちらにお問い合わせいただければ「ファクチャー」の実態については証明して把握いただけるものと存じます（なお、上記事業主は、オフィスの一部スペースを借りるにあたり、同社役員の●●氏とやり取りされたとのことです）。
- ⑤ 一度の調査で11万8800円が支出されていますが、内訳をお教えいただけませんか？
- A. 大きくテーマコンサルティング料、分析作業費、資料作成費の3つです。それぞれテーマコンサルティング料1万円、分析作業費7万円、資料作成費3万円、消費税8,800円となっております。なお分析作業には「クチコミ係長」という専門のマーケティングソフトを利用しています。

以上をご質問に対する回答とさせていただきます。
どうぞよろしく願いいたします。

敬具